

SUCCESS STORY 瞬報社写真印刷株式会社

KODAK INSITE Prepress Portal リモートワークに最適なオンライン校正ツール

クリック数の少ない優れた操作性を評価してINSITEを導入。コロナ禍ではリモートワーク対応の画期的なオンライン校正ツールとして顧客からの問い合わせが殺到し、現在は出版社など約20社が定期的な校正業務にINSITEを活用。

140年の歴史に裏付けられた技術と品質

明治15年創業の瞬報社写真印刷株式会社は、140年の歴史と伝統を基盤に高い技術力と印刷品質を培ってきた総合印刷会社である。山口県下関市に本社・工場を、山口市にグループ企業の瞬報社オフライン印刷株式会社を、東京、福岡、北九州、広島には支店・営業所を構え、一般商業印刷から出版印刷、美術印刷まで幅広い仕事を手がけている。近年ではUVオフセット印刷+デジタル可変印刷のハイブリッドワークフローを構築し、クーポン券や商品券、チケットといった新しいビジネス領域でも確かな成功を収めている。こうした瞬報社の絶え間ない技術革新・事業変革について、専務取締役の藤田育夫氏は「顧客本位の企業姿勢から生まれている」と次のように語っている。

「我々だけでは説明しきれないINSITEの導入メリットを、クライアントにも分かりやすく提案してくれた、KODAKのプロフェッショナルサービスには、とても感謝しています」

「お客様の話を直に伺い真摯に向きあうことで、課題解決に必要なワークフローやシステムが見えてきます。印刷技術だけではなく、必要に応じて専用プログラムの開発、ITの技術や仕組みなども取り入れて顧客本位のモノづくりを進めてゆけば、お客様と共に当社も大きく成長できると考えています」



専務取締役 藤田 育夫 氏

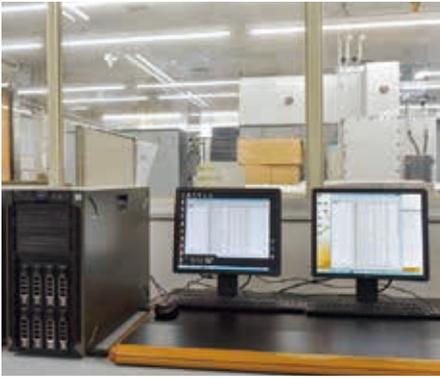


常務取締役 島木 浩則 氏



DTP課課長 櫛田 英道 氏





プリプレスワークフローの中核となる PRINERGY



2 台の TRENDSETTER で SONORA を出力



本機校正の内製化と短納期を実現した LED-UV 機

INSITE の操作性を高く評価

同社は KODAK PRINERGY WORKFLOW ソフトウェアを中心とした一貫したプリプレスワークフローを構築している。刷版出力は 2 台の KODAK TRENDSETTER Q800 SCU プレートセッターが担い、最新の LED-UV 印刷機を擁する印刷部門に月平均 4,000 版を供給している。刷版も KODAK SONORA プロセスフリープレートを採用し、環境負荷の軽減と印刷品質の向上を両立している。2019 年 1 月には校正作業の見える化を目指して、KODAK INSITE Prepress Portal も導入した。その理由について常務取締役の島木浩則氏は、次のように振り返っている。

「ユーザーインターフェイスを一新した最新バージョンの INSITE は、シンプルな操作性で、非常に使いやすく、分かりやすくなっていました。少ないクリック数で目的のページにたどり着け、校正もしやすいと好評でした。たった 2 回テストしただけですが、スムーズに導入が決まりました」

コロナ禍で利用社数が急増

INSITE は、データ入稿や校正作業がネット経由で効率的に行える Web ポータルソリューションだ。365 日 24 時間いつでもどこからでもジョブの進捗状況が確認でき、加筆や修正指示など校正作業が Web ブラウザ上で簡単に行える。校正紙はもちろん、PDF をメール添付でやり取りする必要もない。初校から校了まで作業履歴がすべて残るので、校正フローの高い安全性と信頼性を保証する。こうした INSITE のメリットに注目したのが、新型コロナウイルス感染症の拡大でリモートワークを推進した多くの企業だった。特に出勤抑制策としてリモートワークが加速した東京では、編集者や執筆者が自宅にいながら校正できると高評価を得た。東京支店 営業部 営業 1 課次長の伊藤稔

氏は「INSITE は関係者の多い仕事、ページ数の多い仕事に向いている。全国各地に関係者が点在していると、利便性はさらに高まる」とアピールし、大手メーカーの総合カタログや各種業界団体の印刷物などでも利用が広がった。新規ユーザーの発掘には INSITE のセキュアリンク機能が役立った。面倒なアカウント登録を行わなくても、瞬報社が送付したメール内のリンクをクリックするだけですぐに校正ページを見ることができると、利用機会の増加に貢献した。コロナ禍で直接会えないユーザーや初心者向けには INSITE の解説動画を制作し YouTube で見られるようにした。さらに藤田専務は「コダックのきめ細かなサポートが利用拡大の大きな力になった」と指摘する。

「我々だけでは説明しきれない INSITE の導入メリットをクライアントにも分かりやすく提案してくれたので、お客様には納得して使っていただけました。コダックのプロフェッショナルサービスは、他社にはないきめ細かなサポートで、とても感謝しています」

約 20 社が月刊誌などで定期運用

現在、校正業務で INSITE を定期的にご利用する顧客は約 20 社で、ジョブの中には 200 頁の月刊誌などがある。チラシやパンフレットなど不定期で利用するライトユーザーを含めると登録社数はかなり多くなる。こうした校正業務の他、最新の PDF データを支店・営業所と共

有する社内運用もあり、毎月 60 ～ 100 ジョブを INSITE にアップしている。DTP 課 課長の榎田英道氏は、INSITE と PRINERGY を連携した瞬報社独自の運用方法について次のように話している。

「INSITE の単ページ PDF を 12 種類の PDF に PRINERGY で変換してダウンロードできる独自のシステムを構築しています。見開きや面付け、異なる解像度のデータなど必要とする PDF がすぐ手に入るので、お客様だけでなく、当社の営業マンにも喜ばれています」お客様の評価も「校正ファイルがまとめられている」「校正者が誰か分かる」「履歴が残る」と好評だ。営業部の伊藤次長は「最初は戸惑っていても、使い出すと必ず喜んでくれる」と手応えを感じている。営業マンもジョブの全体像と進捗状況が一目で把握でき、校正にかかる手間と時間を 3 ～ 4 割削減できたそうだ。コロナ禍で一躍脚光を浴びた INSITE の校正フローにも、顧客本位のモノづくりを貫く瞬報社の企業姿勢が間違いなく息づいている。そして、その基盤にコダックの卓越した技術がある。

瞬報社写真印刷株式会社

代表取締役社長：藤田 良郎
 本社：〒752-0927
 山口県下関市長府扇町 9 番 50 号
 TEL.083-249-1100
<https://www.shumpou.co.jp>



©Kodak, 2022. Kodak, Insite, Prinergy, Sonora, Trendsetter および Kodak のロゴは Kodak の商標です。



コダック ジャパン

<https://www.kodak.com/ja>

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-13 TEL.03-6837-7285(営業代表)
 大阪:050-3819-1266 名古屋:050-3819-1265
 福岡:050-3819-1270 札幌:050-3819-1250